

平成23年度

第1回岡山市保健福祉政策審議会における主要な意見

- 1 日時 平成23年8月10日(水) 14:00~16:19
- 2 場所 岡山市役所本庁舎9階 会議室
- 3 出席者 委員7名
- 4 傍聴者 報道3社
- 5 議題 ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直しについて

6 主要な意見

- ・ 高齢者専用賃貸住宅や有料老人マンションなどは、最初に多額の金を取られて問題になったり、適切な介護サービスが受けられないなどの問題があり、このような問題を解決した高齢者専用の住宅の整備が必要。
- ・ 施設サービスの需要と供給が、どのようなバランスとなっているのか今後説明してほしい。
- ・ 待機者がいるから、施設をどんどん増やせばいいかということもコストの問題もある。
- ・ 介護保険料は、一定の数式で出るのでここで、もっと安くすべきとかいう議論にはならない。個々での議論は、岡山市らしさを計画に盛り込んでほしいとか、政令市になって、区毎のアンバランスがあれば、その調整の問題とかいろいろあると思う。
- ・ 近隣とか周りの人と関わりを持たないで亡くなってしまいう人がたくさんいる。このような人に対して、どのような取組みをすれば無縁社会、無縁死を解決していくのかを議論する必要がある。
- ・ 計画の策定にあたっては、24時間対応の定期巡回・臨時対応サービスというのが、重要なポイントと思うが、訪問看護に携わる人が非常に少ない。訪問看護に携わる人を確保し、医療依存度の高い人をどうするかということを考えないと進まない。